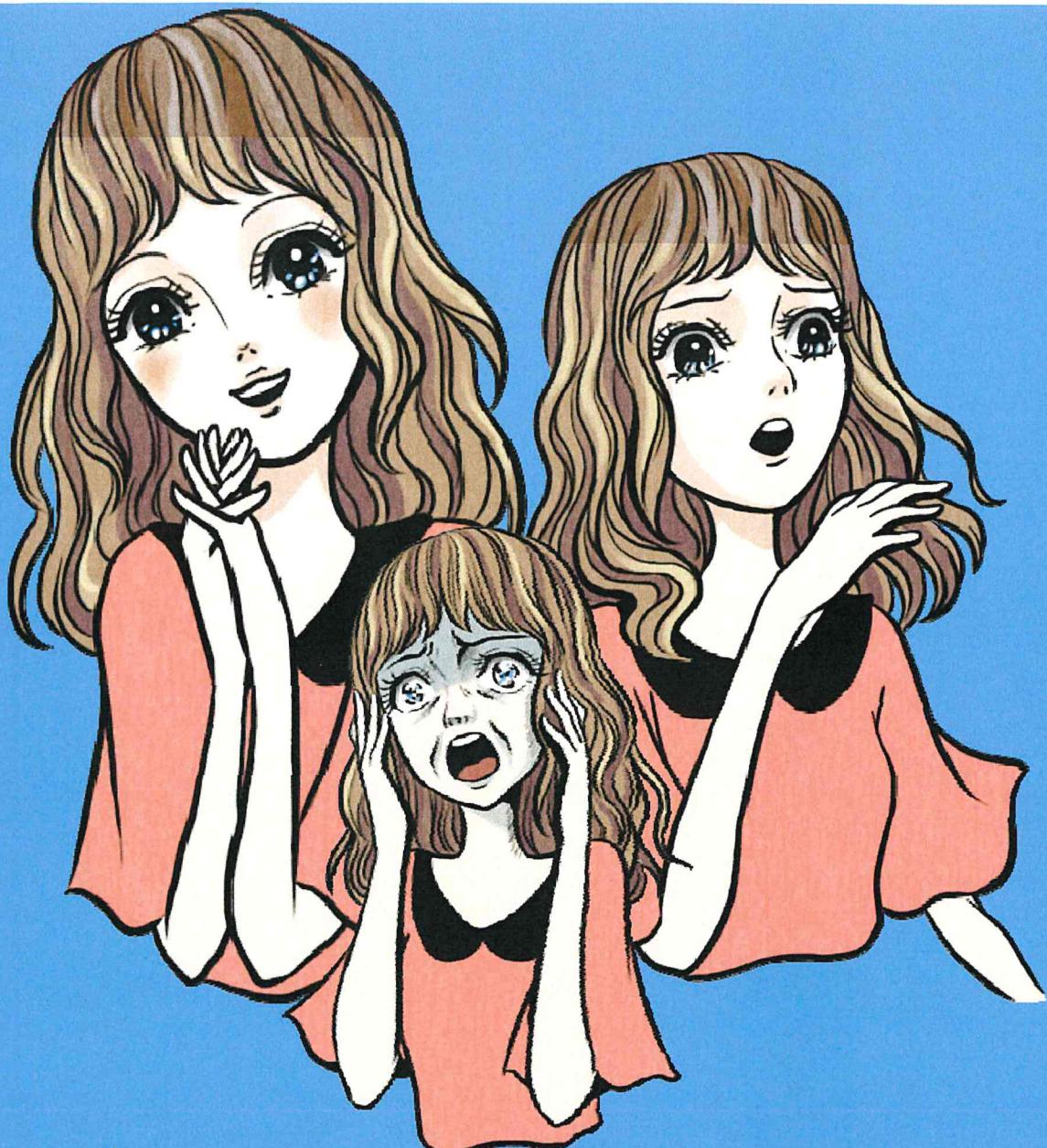


事例と写真で知る景観物語

多数の国内外の事例・写真を見ながら、まちづくり・景観づくりを学びます。



おすすめポイント

- ✓ 建築と土木の景観エキスパート 2名が来静！
- ✓ 静岡県景観セミナー講師としては初登場です。
- ✓ 事例や写真が中心なので、建築や土木の特別な知識が無くても大丈夫。
- ✓ 住民・施主の要望と景観づくりを両立させる方法も学べます。
- ✓ 「ふじのくに回遊式庭園」の生みの親が景観物語を語ります。

日時／令和元年 **7月17日** (水)

開場**13:00** 開演**13:30**

場所／静岡県庁別館20階第1会議室A
(静岡市葵区追手町9-6)

公共交通機関を御利用ください。クールビズ実施中。

講演内容、講師プロフィール、申込方法については裏面を御覧ください。

受講
無料

定員先着
60名
〆切7/8

講師プロフィール



工学院大学建築学部建築デザイン学科
教授

西森 陸雄氏

建築デザイン
まちづくり
コミュニティデザイン
産業振興および農商工連携



東京工業大学環境・社会理工学院
教授

齋藤 潮氏

景観論
地域景観論
公共空間デザイン論

1986年 早稲田大学博士課程前期修了

1986年 AUR建築都市研究コンサルタント

1991年～1993年 ROMA MASSIMILIANO FUKSAS ASSOCIATI 勤務

1997年 有限会社西森事務所設立

2008年 工学院大学准教授を経て2013年より現職

2011年より伊豆半島の各地域を始め静岡県内各地でまちづくり、地域活性化、景観計画策定などのサポートをしている。また長野県、奈良県では食と農の活性化による6次産業活性化事業をサポート。食のブランドショップの企画プロデュースも実施した。現在は八王子市にて食と農を軸としたまちづくりサポートをしている。

(静岡県との関わり)

静岡県景観懇話会委員、静岡県景観賞審査委員、静岡県景観形成推進アドバイザー、伊豆半島景観形成行動計画策定有識者会議委員（H28）など

1983年 東京工業大学大学院 理工学研究科 社会工学専攻修了

1983年 東京工業大学工学部助手

1990年 運輸省港湾技術研究所主任研究官

1992年 東京大学工学部助教授、

1996年 東京工業大学大学院社会理工学研究科助教授

2001年 同教授、2016年より現職

景観一般について研究と実践を重ねてきた。景観論では、定型化・形骸化した景観の捉え方から脱却して、景観をそもそも論から考察、地域景観論では故郷論を展開。いっぽうで港湾や海岸について景観的知見・景観設計の方法論の蓄積あり。

(静岡県との関わり)

静岡県景観懇話会委員、静岡県景観賞審査委員、静岡県景観形成推進アドバイザー、ふじのくに景観づくり有識者会議委員（H28）、沼津港の将来を考える有識者会議委員（H26）など

プログラム

13:30-13:35	開会、主催者挨拶
13:35-15:05	講演：景観を軸としたまちづくり 講師：西森 陸雄氏
15:05-15:15	主催者から静岡県景観形成アドバイザー制度の御紹介
15:15-15:30	休憩
15:30-17:00	講演：「ふじのくに回遊式庭園***」ってなんだろう 講師：齋藤 潮氏

※時間、内容等は変更となる場合があります。

※※ふじのくに景観形成計画（H29.3 静岡県）で示した本県の景観形成の目指す姿のこと

申込方法

申込期限 令和元年7月8日(月)

※受講希望者が多い場合は、期限前に締め切る場合があります。

静岡県ホームページの申込フォームに必要事項を記入してお申込みください。
セキュリティ上の警告が表示される場合がありますが、無視して続行してください。



一般向け（スマホ・PC） https://s-kantan.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=1980

行政職員向け（LGWAN） http://s-kantan.bizplat.asp.lgwan.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=1981

主 催
問合せ先

静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課

電話 054-221-3490 e-mail keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp